

事業番号	15 04 02	事業改善シート (29年度実施事業分)	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	特別支援学校体制整備事業費		部局 教育委員会 課・室 特別支援教育課
			実施期間 S24 ~ E-mail tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)			
プロジェクト	8 教育再生プロジェクト 5 雇用・社会参加促進		
施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 4 安全・安心・信頼の学校づくり 5 すべての子どもの学びを保障する支援		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○特別支援学校高等部生の就労希望率及び就職率の向上が課題となっている。 ○特別支援学校の施設設備の経年による劣化が進み、学習環境・生活環境の改善が必要となっているとともに、松本養護学校における過密化の解消が課題となっている。	29年度決算額	1,140,657 千円
		職員数	35.10 人
目指す姿	○特別支援学校高等部生の就労率向上のため、就労コーディネーターの配置に加え、特別支援学校技能検定の導入により、生徒の就労意欲向上と就労のための技能の修得を図るとともに、企業との連携を強化する。 ○児童生徒にとって、安全・安心な教育環境の確保と中信地区再編整備計画に基づく松本養護学校の過密化の解消による、教育環境の改善。 (主な実施内容: 就労コーディネーターの配置、技能検定の導入、施設計画整備、中信地区再編整備 など)		

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況							
						No	成果指標	27年度	28年度	29年度			
		前年度繰越		133,262					目標値	成果	達成状況		
事業	予算額	当初予算	566,436	752,625	1,167,313	1,149,365							
		補正予算	9,428	31,039	8,000								
		合計(A)	575,864	783,664	1,308,575	1,149,365							
	コスト	Aの財源	一般財源	417,891	479,852	667,359	545,963	①	高等部卒業生総数の内、一般企業等で実習を行った生徒の割合	37.1%	38.7%	40%	37.5%
		県債		134,000	414,000	377,000	②	一般企業等で実習をした生徒が実際に就労した割合	62.1%	62.3%	65%	71.0%	達成
		国庫支出金	155,131	168,593	210,275	224,994	③	施設整備を行う箇所数	11	59	48	48	達成
		その他	2,842	1,219	16,941	1,408	④	中信再編整備計画の推進(寿台養護学校給食棟新築等工事)	-	-	100%	100%	達成
ト	決算額(B)	551,116	702,517	1,140,657		⑤	中信再編整備計画の推進(松本ろう学校既存校舎改修等工事)	-	-	100%	100%	達成	
	概算人員数	職員数(人)	35.10	35.10	35.10	38.10							
	概算人員費	概算人員費(C)	290,488	277,781	284,380	308,686							
概算事業費(B(A)+C)		841,604	980,298	1,425,037	1,458,051								

成果指標設定理由	①～②: 生徒が希望する進路の実現に向け、一人ひとりの教育的ニーズに応じたキャリア教育や関係機関とのネットワークを充実させ、卒業後も得意なことや興味のある活動を地域の中で続けることができるようにするため。 ③～⑤: 県内のどの地域に居住していてもできる限り身近な障がいの特性に応じた適切な環境で、教育を受けることができるようにするため。
----------	---

目標に対する成果の状況	①就労コーディネーターの実習先との調整により、割合は上がったものの目標値には届かなかった。 ②普段の姿をよく知る就労コーディネーターが実習先を選定し、実習中も企業と生徒の間に入り、調整をしたため、就職率は目標値を達成できた。 ③計画的に整備を実施し、目標値を達成できた。 ④、⑤計画の第2段階(学びの場の再配置)での施設整備を計画通り実施した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	一般企業等での実習を経て企業就労した生徒の割合は増加したが、卒業生総数から見ると、一般企業等での実習を行った生徒の割合は、減少した。生徒の特性を生かす業務内容の企業との結びつきが弱かった。また、経年による劣化に対応した補修等による学校施設の維持保全と教育環境の向上および施設の長寿命化が必要。	高等部の学習で特別支援学校技能検定の取組みを本格導入すると共に、社会に出て自立していく生徒たちにとって、どんな学習が必要なのかを検討し、各校での指導の改善を図る。企業での実習を希望する生徒に、必要な力をつけ企業実習を行う生徒数の増加を図る。老朽化している施設の修繕および必要な改修のほか、特別な支援が必要な児童生徒の学習環境改善にも積極的に取り組んでいく。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	29年度		30年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		盲・ろう学校非常勤講師等配置事業費	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育カリキュラムを充実	0.60	479	76	479
2		視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業費	早期支援指導員と早期教育相談員を配置	0.90	26,945	26,773	27,044
3		研修等代替非常勤講師配置事業費	研修代替非常勤講師を2人任用	0.90	1,565	1,482	1,568
4		特別支援学校妊娠教職員母性保護事業費	体育代替非常勤講師及び養護教諭非常勤講師、学級担任補助員、寄宿舎指導員宿直代替員の配置	5.70	11,187	8,262	11,625
5	8-1-4 5-4-3	特別支援学校就労支援総合事業費	技能検定の導入、就労コーディネーターの配置、産業界等における実習	1.50	15,873	14,560	21,280
6		特別支援教育就学奨励費事業費	特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学奨励費の支給(国負担1/2)	5.70	327,255	311,959	337,452
7		特別支援学校施設計画整備事業費	17校、48か所において、施設整備を実施 6か所において多目的トイレの整備を実施 長野養護学校すざか分教室における新入生(H30年度)受入れ環境整備	5.40	145,533	143,498	195,765
8		中信地区特別支援学校再編整備事業費	第2期計画として、松本盲学校増築棟建築、寿台養護学校給食棟の新築及び既存校舎改修、松本ろう学校既存校舎改修	1.80	523,943	523,346	443,084
9		学校評議員設置事業費	地域住民や保護者などを学校評議員として委嘱し、学校運営や学校自己評価についての助言を得る。	5.70	771	661	777
10		通学バス・公用車整備事業費	スクールバス3台を更新	1.20	112,992	109,255	109,521
11		特別支援学校学習環境整備基金事業費	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で図書を購入	5.70	770	785	770
合計				35.10	1,167,313	1,140,657	1,149,365

事業改善シート附表

事業番号 15 04 02	事業名	特別支援学校体制整備事業費				部局	教育委員会		課・室	特別支援教育課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 ■点検					
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善
当初(千円)	当初(千円)					要求(千円)			当初(千円)		補正(千円)	決算(千円)	番号	施策の総合的展開	予算(千円)	実施年度	主な点検区分結果	
1	盲・ろう学校非常勤講師等配置事業費	非常勤講師の配置	直接	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育カリキュラムを充実	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育内容の充実が図ることができた。	計画通り ○	2,961	479	479	479	0	76		7-1 5				150401
2	視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業費	早期支援指導員と早期教育相談員を配置	直接	早期支援指導員（4人）と早期教育相談員（4人）を配置	早期支援指導員4名を配置し、早期支援教室等において、乳幼児とその保護者を対象とした相談支援を行った。また、早期教育相談員4名を配置し、幼稚園、保育園等に在籍する幼児への通級による指導を行った。	計画通り ○	26,691	26,766	26,945	26,945	0	26,773		7-1 5				150402
3	研修等代替非常勤講師配置事業費	研修代替非常勤講師を任用	直接	研修代替非常勤講師を2人任用	非常勤講師2名を任用し、円滑に教員が研修に参加している期間中の教育環境の維持を図った。	計画通り ○	1,522	1,564	1,565	1,565	0	1,482		7-1 5				150403
4	特別支援学校妊娠教職員母性保護事業費	体育教諭、養護教諭、学級担任、寄宿舎指導員	直接	体育代替非常勤講師及び養護教諭非常勤講師、学級担任補助員、寄宿舎指導員宿直代替員の配置	母体保護に必要な補助職員の配置希望に100%応えることができた。	計画通り ○	11,652	10,880	11,187	11,187	0	8,262		7-1 5				150404
5	特別支援学校就労支援総合事業費	技能検定の導入、就労コーディネーターの配置、産業現場等における実習	直接	技能検定の導入、就労コーディネーターの配置、産業現場等における実習	技能検定の導入、就労コーディネーターの配置、産業現場等における実習を実施した。	計画通り ○	14,806	13,098	19,435	15,873	0	14,560	8-1-4 5-4-3	7-1 5	19,435			150414
6	特別支援教育就学奨励費事業費	特別支援教育就学奨励費	負担金	特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学奨励費の支給（国負担1/2）	特別支援学校に通う児童生徒の保護者のうち、支給対象者に対して、就学のために必要な経費を漏れなく支給した。	計画通り ○	330,192	334,132	327,255	327,255	0	311,959		7-1 5				150415
7	特別支援学校施設計画整備事業費	施設計画整備	直接	17校、48か所において、施設整備を実施	17校、48か所において、施設整備を実施した。また、補正予算により、1校6箇所の多目的トイレの整備工事を実施した。	計画通り ○	62,689	151,925	137,533	137,533	8,000	143,498		7-1 4				150417
8	中信地区特別支援学校再編整備事業費	中信地区特別支援学校再編整備（第二期）	直接	第2期計画として、松本盲学校増築棟建築、寿台養護学校給食棟の新築及び既存校舎改修、松本ろう学校既存校舎改修	第2期計画として、松本盲学校増築棟建築、寿台養護学校給食棟の新築及び既存校舎改修、松本ろう学校既存校舎改修の各工事を完了した。	計画通り ○	0	101,758	692,887	523,943	0	523,346		7-1 5				150418
9	学校評議員設置事業費	学校評議員	直接	地域住民や保護者などを学校評議員として委嘱し、学校運営や学校自己評価についての助言を得る。	保護者や教職員へのアンケート評価を基にした学校自己評価を全18校で実施。また、学校の職員以外で学校教育に理解と見識を有する者を1校あたり7名程度学校評議員として委嘱し、年3回程度の学校評議員会を全18校で開催した。	計画通り ○	575	771	771	771	0	661		7-1 5				150419
10	通学バス・公用車整備事業費	スクールバスの整備	直接	スクールバス3台を更新	スクールバス3台（3校で各1台）を更新した。	計画通り ○	112,714	110,330	114,298	112,992	0	109,255		7-1 5				150420
11	特別支援学校学習環境整備基金事業費	利子受入及び基金積立 図書購入	直接	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で図書を購入	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で全18校において図書整備を実施した。	計画通り ○	2,634	922	770	770	0	785		7-1 5				150421
合 計								566,436	752,625	1,333,125	1,159,313	8,000	1,140,657		19,435			